

—オーディオ史上初の波形再現スピーカーシステムについて(5)—

<末期的オーディオ界を、末期的ニッポンに重ねて吠える波形再現翁>

弁理士 阿仁屋節雄

やっぱり、オーディオ界も虚飾にまみれた現社会(ニッポン)のミニチュア版にすぎないのじゃのー！

ダイホンエイハツピョウが、GHQ シナリオに変わっただけのマスゴミでコクミンをダマしてカチクのごとく働かせ、そのカジツをソックリ搾り取ってダレカに献上しちよるニッポン！

嘘だらけのオーディオ感でマニアをダマし、ナケナシのカネをそっくり頂戴するオーディオ業界！。

とまあ、「波形再現」という悟りを開いた波形再現翁には、みえてしまうんじゃ(笑)。ま、仮に、確信犯的嘘ではなくて、単なる無知による間違いであっても、結果的には嘘ついたのと同じことになるからのー。例えば、最近では、アナログやらハイレゾやら MQA やらがイイとかのウソがあり、一昔前では、全然「HiFi」でないものを「HiFi」と称するウソかのー。CD は音が悪い！とかいうウソもあったのー。

ナンダ、じゃー、肝心なことがほとんどみな嘘なのか？

そういうことになるのー。ということで、どうでもエエこと以外はまぼみな嘘なのじゃ！今のマスゴミのホードー(報道自由度ランク;世界第 73 位;世界のマスゴミ界でのニッポンのあだ名は、「寝ぼけたキタチョウセン」だそうだ)とおんなじなのじゃ。コクミンに最も大事なことについて、マスゴミがコクミンに真実をバクロすることなど決してないのじゃ。コクミンは、ヨ

ケイナギモンなど持たず、どうでもエエ3S(スポーツ、スクリーン、セックス)などのエサにうつつを抜かしていてくれれば、安心してショクミンチ経営ができるというわけじゃで。波形再現SPシステムに目覚めた波形再現翁には、それがハッキリとみえてしまうんじゃ(翁笑)。

もう、今日・明日の食事も不自由な貧困家庭が20%に達せんとし、中小企業はバタバタ潰れ、ほぼ大半の地方都市の駅前などの商店街はみなシャッター街化し、主要な大企業の株も海外投資会社にバンバン買われ、大都市の中心街のビルや土地も中国企業などにドンドン買われ、人気リゾート地ばかりか、地方の貴重な水源や農地や山林までもがジャンジャン外国人の手に渡り、若者などの自殺者や行方不明者が激増し、毎年、人口が90万人近く(県一つ分)も減り、子供がジャンジャン減り、1.5倍とか2倍とか3倍の主要国中で唯一GDP成長が30年間ほぼゼロで、実質賃金も30年間……。

という、ニッポン滅亡にまっしぐらのまさにステージ4の末期的状態。なのに、大半のコクミンにはその事実をひた隠しに隠して、メクラマシのウラガネモンダイだのワケわからんLGBTQだの、夫婦別姓だの……だのドーデモエエことに躍起になっちよる与野党！って一体全体ナンなのじゃー！。そんな、ニッポン滅亡モンダイを引き合いに出すのはさすがの波形再現翁も気が引けるが、どうしても、波形再現翁には、オーディオ界もこれに重なってみえてしまうのじゃ。

つまり、現状のオーディオは、SPから飛び出す「音」の「波形」が、加えたソースの「音」の「波形」を数十パーセント以上も歪ませたものである、という極めて重篤な状態なのじゃ。なのに、この事実をひた隠しに隠して？この重篤な「波形」の「歪み」の改善にはほぼ全く寄与しないか、むしろ下手すると悪化させかねないアナログやらハイレゾやらMQAやらに躍起となっておるオーディオ業界って、一体全体ナンなのじゃー！

もし、SPから飛び出す「音」の「波形」が、ソースの「音」の「波形」を 100%再現するものであれば、もうそれだけで、これまで全く実現できていなかった「HiFi」を直ちに 100%実現できてしまうのに！じゃー。

数十%の波形の変形(歪)に比べれば、CD とハイレゾとの「フォーマットだけ」の違いによる「波形」の変形なんぞ、ほぼ判別できんじゃろ。そげなこつ、隣接するサンプリング点が分離観察できるようになるまで波形の時間軸をどんどん拡大してみれば、直ぐにうなずけることじゃ。これだけ拡大すると、CD フォーマット(44.1KHz)の場合でも、老人には全然聞こえなさそうな高周波の波形部分を選んでも、ほぼ一直線になってしまう。ハイレゾは、この一直線上のサンプリング点どうしの間にさらにサンプリング点を増やすということじゃ。それが意味ないことは自明じゃろ。

ということで、おあとがよろしいよーで…。





以上